



平成22年7月7日

NIIKOKU

PRESS RELEASE

記者発表資料  
新潟県政クラブ  
本誌投込みをもって解禁

～安全・安心な交通を確保するために～

きりんばし ほしゅうこうじ  
国道49号 麒麟橋の補修工事が完了しました

国道49号麒麟橋は、架設から49年（1961年完成）が経過しており、コンクリートの剥がれ落ちや鉄筋の腐食など損傷がすすんでいました。

そのため、新潟国道では、昨年11月から補修工事に着手し、このたび、工事が完了しましたので、お知らせします。

工事期間中は、片側交互通行や大型車通行規制などにより、道路利用者みなさまにご迷惑をおかけいたしました。新潟県と福島県を結ぶ重要な幹線道路である国道49号を安全・安心に通行していただけるよう、引き続き維持・管理を行っていきます。



麒麟橋 全景



補修前の麒麟橋  
コンクリート剥落・主桁ケーブル腐食状況

お問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局 新潟国道事務所  
管理第二課長 北村 一成  
TEL 025-244-2159（代表）

新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niihoku/>



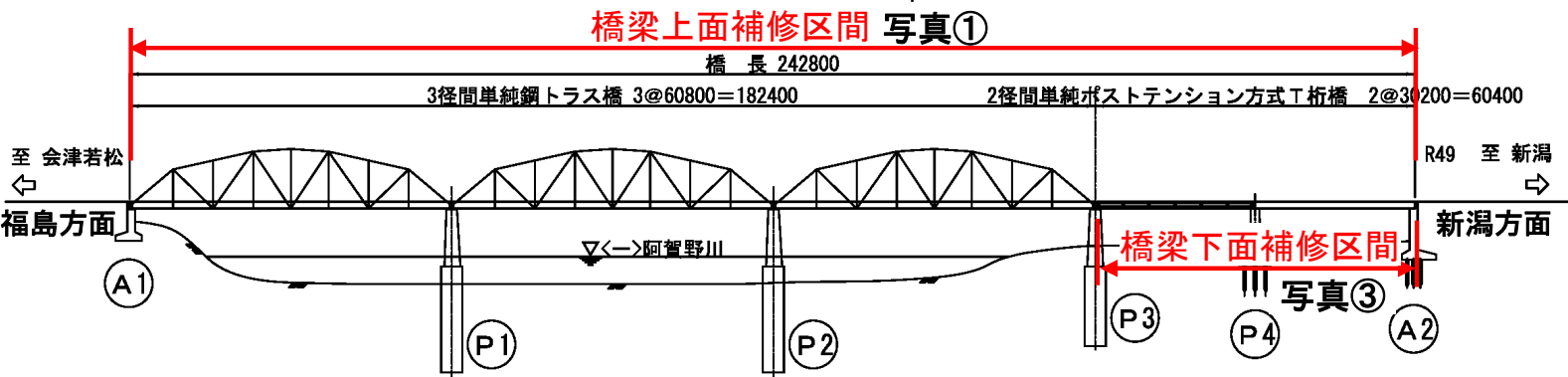
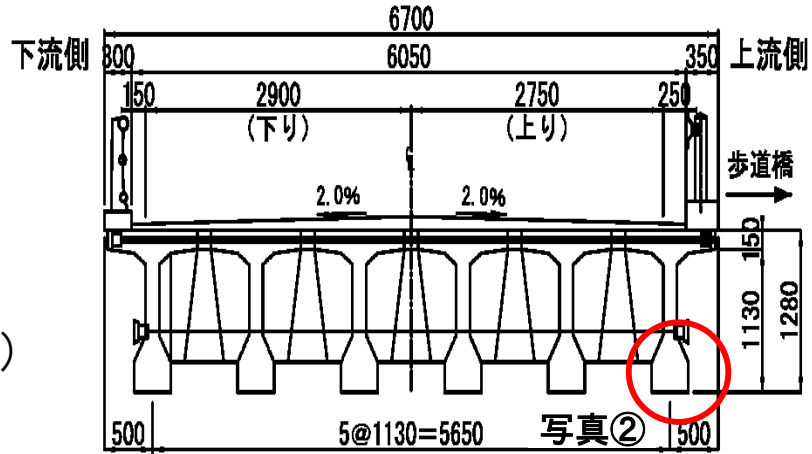
国土交通省北陸地方整備局

# 麒麟橋 補修工事の内容

## 麒麟橋の基礎知識

橋の長さ: 242.8m

橋の年齢: 今年で49歳(1961年架設)



① アスファルト舗装の損傷状況



補修工事の状況



補修完了



② 主桁端部の欠損状況



補修工事の状況



補修完了



③ 主桁ケーブル腐食状況



補修工事の状況(断面修復)



補修完了(外ケーブル設置)

